

BC菌（バイオサイクル細菌群）

好熱性放線菌・・・サーモアクチノミセスSK 053

生育可能範囲の広い微生物です。土壌中に散布しますと抗生物質を出して悪い菌の育成を阻害し、土壌を病気の出にくい健康な状態にしていきます。

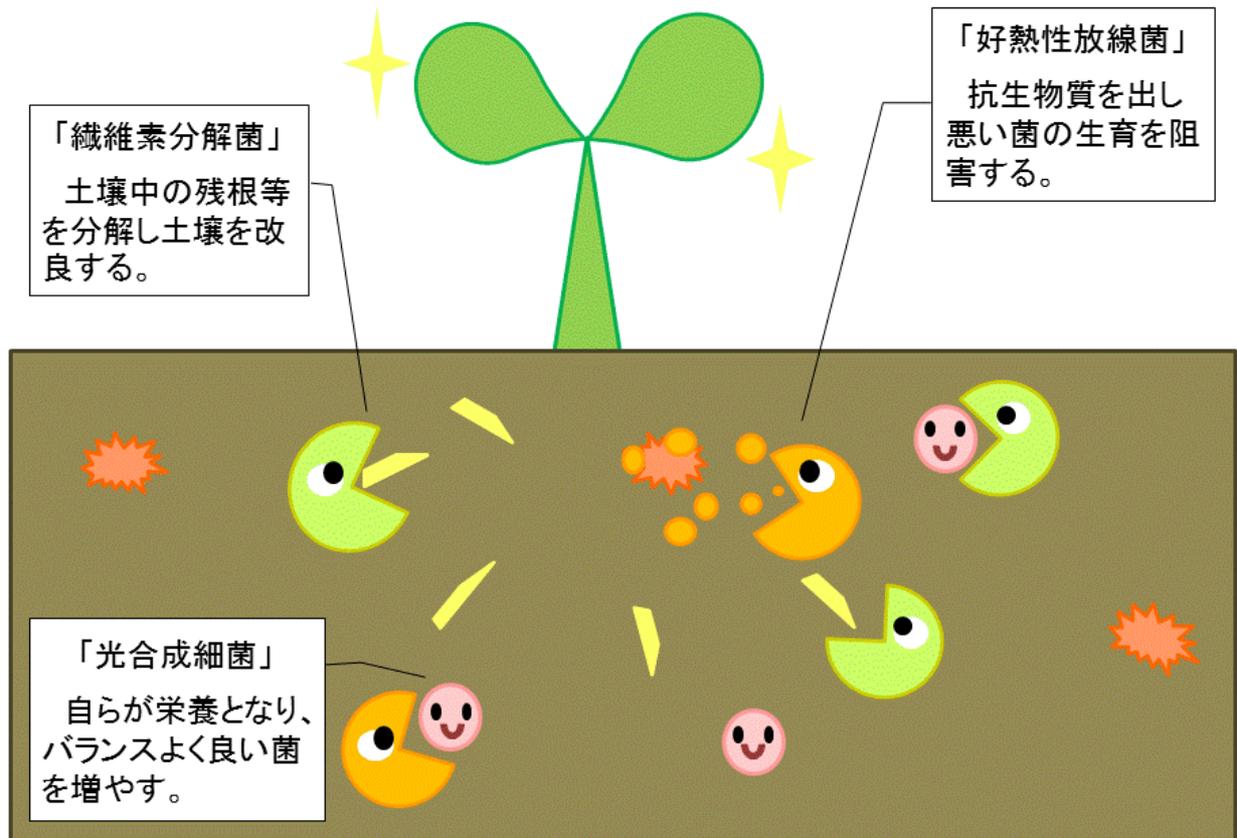
好熱性繊維素分解菌・・・クロストリジウム・サーモセルムSK522

土壌中の残根等の繊維質をよく分解して、他の微生物のエサとしてしまい高い土壌改良効果があります。

光合成細菌・・・・・・・・主に紅色非（無）硫黄細菌の集積混合培養

「土のイワシ」と呼ばれ、自らが良い微生物の栄養となり、いろいろな良い菌がバランス良く増殖します。

BC細菌群の働き



細菌数は、1gあたり10の10乗個以上

(特許 第2539735号)

好熱性 B C 細菌と B C 光合成細菌を混合した B C 細菌群は、自然生態系や農耕生態系、又工場生産システムにおける微生物フローラの作用システムの次のような利用を可能にし、その実用化を確実なものとした。

- (1) 多種類の天然の難分解性有機質の分解利用を可能にし、ただ分解消化するだけでなく、いくつかの有用な物質の生産ができた。
- (2) 分解が迅速、安定して、その生産性が向上し、野積堆肥化法を確実なものにした。
- (3) そして又、難分解性有機質の複雑な分解工程をできるだけ短日時に行う高温、高速堆肥化方式を確立した。
- (4) *Bacillus stearothermophilus* と繊維素分解菌の 1 種である好熱性繊維素分解菌 *Clostridium thermocellum*、*Thermoactinomyces* を主要菌とする健全活性ある強力な土壌微生物フローラの形成は、環境要因の変化に対して有効菌の生育と作用機能を安定させた。
- (5) 又、同時に雑菌や有害菌等の汚染に抵抗性を増強して、土壌病害や連作障害を消滅、克服することができた。
- (6) 前項のようにして製造された良質の堆肥、コンポストの施用、又は土壌や植物の葉面に直接施用する撒布技術の開発等は、土壌の物理的性状を改善し、特に緑農地の植物を活性化し、生産性を維持するための地力を増大させることができた。
- (7) 尿尿の脱臭分解、又硬タンパク質、余剰汚泥の分解にも有効で、これらを窒素源として難分解性繊維物質を効果的に分解する。

大分県速見郡日出町藤原 4545-1

(合)科研 E & B C バイオサイクル研究所

代表者 農学博士 久 米 秀

取扱店 徳島県板野郡板野町川端字新手崎 43-2

株式会社 e 環境

TEL・FAX 088-672-5052

携帯 090-2827-6636 佐野